

嘉麻市内に住んでいれば、どこからでも通学ができます

小規模特認校 **熊ヶ畑小学校** で学びませんか



熊ヶ畑小学校は、嘉麻市教育委員会が平成25年9月に「小規模特認校制度」を導入したことにより、本校に転入学を希望する児童は、嘉麻市内全域から就学できるようになりました。

小規模校であり、豊かな自然の囲まれた本校には、3つの大きな特色があります。

少人数による 学力向上

その1つ目は、学力の向上を目指して、児童が学習内容を確実に身に付けることができます。少人数ならではの個別指導や繰り返し指導、学習内容の習熟の程度に応じた指導、補充的な学習や発展的な学習など、個に応じたきめ細やかな教育活動を行っています。こうした取り組みにより、学力検査結果は、全学年・全教科で全国や福岡県の平均を上回っています。

本物の 体験活動

2つ目は、豊かな自然環境の中で、本物の自然体験活動・農業体験活動をたくさん行っていることです。地域の方々のご支援・ご協力に支えられ、市内の他の学校では体験ができないような、『茶摘み』・『稲作』・『獅子舞い』・『しめ縄作り』等の活動を行っています。

豊かな 心の育成

3つ目は、異学年集団による縦割り班での活動を通して、思いやりを持つことや協力する姿勢、感謝する心など豊かな心を育てていることです。高学年はリーダーシップを発揮して低学年に丁寧な教え、感謝されることで自尊感情が高まります。低学年は高学年の姿を憧れのモデルとしてとらえ、自分もそうになりたいという高い目標を持つことができます。各活動の中で「あいさつ」や「正しい言葉遣い」「心に届く返事」等の規範意識が高まるとともに、児童同士が、互いに望ましい人間関係を築くことを通して「いじめ」や「不登校」ゼロを目指します。

学校教育目標

「考える生活者の育成」

気付き、考え、実行する熊っ子

自分で考え進んで学ぶ子ども

思いやりがあり助け合う子ども

たくましくきたえる子ども

重点目標

- ・意欲をもって学び続ける力のついた子どもの育成
- ・「立ち止まったあいさつ」と「心に届く返事」ができる子どもの育成
- ・「早寝・早起き・朝ごはん・少メディア」が日常化した子どもの育成

○ 1年間の歩み（29年度予定）

4月	・始業式 ・入学式 ・家庭訪問 ・春の歓迎遠足 ・交通安全教室 ・PTA 総会、学習参観
5月	・茶摘み ・粳まき ・修学旅行（5・6年生） ・竹馬週間 ・火災避難訓練 ・水泳学習 ・クリーンアップ作戦
6月	・梅ちぎり、梅ジュース作り ・世代間交流（がめの葉もち・昔遊び） ・水泳学習 ・学習参観 ・田植え ・獅子舞練習 ・防犯教室 ・集団宿泊訓練（4～6年生）
7月	・終業式 ・緑の少年団キャンプ
8月	・出校日 ・サマースクール ・始業式
9月	・夏休み作品展 ・かかし立て ・運動会
10月	・稲刈り ・秋の鍛錬遠足 ・4、5年生社会科見学旅行
11月	・熊っ子まつり ・絵手紙づくり ・クリーン作戦
12月	・もちつき大会 ・門松作り ・しめ縄作り ・終業式
1月	・始業式 ・地震避難訓練 ・ありがとう給食会
2月	・なわとび集会 ・学習参観 ・新一年生入学説明会 ・薬物乱用防止教室
3月	・お別れ給食会 ・お別れ集会 ・卒業証書授与式 ・修了式

児童の活動の様子

1 学 習

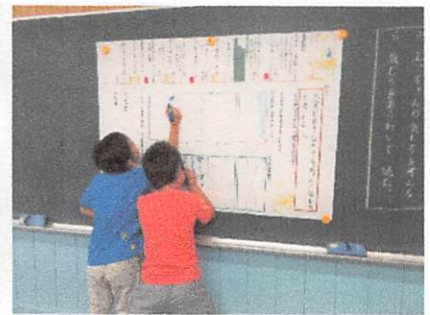
(1) 全校朝の会～健康観察と1分間スピーチ

毎朝、8時20分に熊っ子ルームに全児童が集まり「全校朝の会」が行われます。まず、担任の先生による健康観察、その後1分間スピーチを行い、発表する力を育てています。司会とスピーチは毎日輪番制で児童がします。その日の体調について、全児童・全職員で確認することで、児童の健康・安全を全員で見守ります



(2) 少人数授業

学力向上を目指して、少人数による個に応じたきめ細やかな授業を行います。
熊小授業～「めあて→見通し→自分学び→友達学び→まとめ→振り返り→次時確認」



(3) 朝チャレンジ

全校朝の会の後10分間集中して学習します。曜日ごとに計算問題や漢字の書き取り等、学習内容を変えて行います。

(4) 昼チャレンジ

5時間目の前の5分間、各教室で音読計算をします。様々な計算問題を声に出して取り組みます。



(5) 補充タイム（毎週木曜日の5時間目終了後）

学力検査や各テストは、実施後にすぐ採点して、間違ったところや苦手な内容について、やり直しを行います。先生たち全員で、全校児童が完全に理解するまで、徹底的に個別指導をします。

できた児童は、関連問題に次々に取り組みます。



(6) サマースクール（夏休み中～5日間程度）

九州大学や九州工業大学の学生を学習サポーターに迎えて、学習会を行っています。夏休みの宿題の完成を目指して、算数と国語を中心に1学期に習った基礎・基本の学力の定着に向けて学習します。

大学生は、子ども達にとって親しみやすい存在であり、近い将来の人的モデル・憧れの存在です。大学生に教えてもらう中で、学習へのやる気が増し、理解力も高まります。

大学生は、運動会や学習発表会（熊っ子祭り）にも来てくれて、交流を深めています。



(大学生とお勉強)



2 体験活動

(1) 茶摘み～全校児童（緑の少年団活動）

毎年5月の八十八夜のころに、教室前に植えられているお茶の木の葉を摘む「茶摘み」を行っています。摘んだお茶の葉は、煎って、揉んで、乾かして「熊っ子茶」が出来上がります。

「熊っ子茶おいしいよ。」

このお茶は、学校の来られたお客さんにお出ししたり、風邪予防のための「お茶うがい」に使ったりします。



(2) 梅ちぎり・梅ジュース作り～1～4年生（緑の少年団活動）



毎年6月の初めに校長室の裏に植わっている梅の実を棒を使ったり、木をゆすったりして落とします。その実をみんなで拾って集めます。毎年バケツで6杯以上の梅の実が取れます。その梅の実をきれいに洗いへたを取って、びんづめにして梅ジュースを作ります。1か月もするとおいしいジュースの出来上がり。疲れた時や暑い日に水で薄めて飲むと、それはそれはおいしいよ。

(3) 稲作

田植えと稲刈りだけではなく、種もみ選びから、苗代作り、田植え、稲刈り、粃干し、餅つき、そして、しめ縄作りまで、地域の方々のご協力をいただいて、稲作を行っています。

田んぼは、学校の近くにお借りしています。毎年もち米を植えて、実ったお米を使って12月の第1金曜日に、老人クラブの方々をお迎えして「世代間交流ふれあい餅つき大会」を行っています。

年末には、しめ縄作りを行います。地域の方に作り方を教えていただき、稲わらを使って「輪じめ」を作ります。できたしめ縄は家に持って帰り、飾ってお正月を迎えます。

① 塩水選（3・4年生）



② 粃まき（3・4年生）



③ 苗作り（3・4年生）



④ 田植え（全校児童）



⑤ 稲刈り（全校児童）



⑥ しめ縄作り（3～6年生）



(4) 子ども獅子舞～卒業式で披露(全学年 6月・3月)



(5) クリーンアップ作戦(年2回)



3 地域の方との交流

(1) 世代間交流1～がめの葉もち作り・昔遊び(1～4年生 6月)



(2) 世代間交流2～ふれあい餅つき大会(全学年 12月)



(3) 読み聞かせ読書(毎月1回)



(4) 敬老会での歌の出演



4 主な学校行事

(1) 歓迎遠足(4月)～茜スキー場

4月は1年生の歓迎遠足にバスで行きます。
初めてのスキーでもすぐに上達しますよ。



(2) 鍛錬遠足(10月)

10月は、体を鍛えるために、市内の公園へ歩いて行きます。
低学年は、途中までバスに乗ります。



(3) 小学校・公民館合同秋季大運動会(9月)

毎年9月の第4日曜日に、地域の方々と一緒に熊ヶ畑小学校と熊ヶ畑公民館の合同運動会を開催しています。
児童の競技と共に行政区の対抗リレーや綱引き、老人クラブのおじいちゃんおばあちゃんとの玉入れや地域のみなさんと踊る「熊ヶ畑小唄」や「炭坑節」など、他の学校にはない運動会です。



合同入場行進



ゴールを目ざせ



おじいちゃん、おばあちゃん
と しっかり狙って玉入れ



伝統の竹馬ダンス



みんなで踊るよ 熊ヶ畑小唄



新しい伝統 熊っ子ソーラン節



(4) 熊っ子祭り～学習発表会（11月）

日頃の学習の成果を保護者や地域の方々に見ていただく「熊っ子祭り～学習発表会」を11月に行います。

「1・2年生」「3・4年生」「5・6年生」ごとに、国語などの授業で学習した詩などの群読や、体験活動や運動会・修学旅行などで学んだことを劇にして発表します。また、全校音楽で練習した歌や楽器の演奏の行います。28年度は、広島からこうだ fusai さんと Monica さんが来校して、ミニコンサートを行いました。



小規模特認校について

1 制度の目的

熊ヶ畑小学校は、少人数のよさを活かして児童一人一人にきめ細かな教育を実施しています。恵まれた自然環境を生かした自然体験や地域との協働による社会体験もいっぱいあります。

本制度は、保護者の希望があり、かつ教育的な効果が期待できる場合に、通学状況や生活指導面など十分に考慮し、各学年の児童数のバランスを考えて、転入学を特別に認めるものです。

2 対象募集人員

各学年とも、1学級の定員は10名以内です。

しかし、この中には現在の熊ヶ畑小学校の児童数も含まれますので、募集児童数は各学年で異なります。

(平成29年4月現在)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
現児童数	3	3	3	4	1	7	21
募集児童数	7	7	7	6	9	3	—

3 転入学の条件

- (1) 嘉麻市立小学校に就学している者又は就学を予定する者としてします。
- (2) 熊ヶ畑小学校の教育活動に賛同する保護者や児童を対象とします。
- (3) 通学費用は保護者負担となります。交通機関(バス)を利用した通学や自家用車による送迎が考えられます。
- (4) 学級編制上、通学期間は1年以上となり、卒業までの間、通学することが原則です。
- (5) 学校説明(訪問)については、電話連絡をいただければ、対応いたします。

4 問い合わせ先

入学・転入学申請書は、学校教育課に用意しています。

尚、ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

嘉麻市教育委員会 (学校教育課) Tel 0948-57-3107

嘉麻市立熊ヶ畑小学校 Tel 0948-52-1331

働く保護者のために～延長指導(放課後指導)も行っています

本校では、保護者の就業(昼間に居宅外で労働・居宅内で児童と離れて労働することを常態としている)または疾病等により、放課後自宅で児童の養育ができない家庭の児童に対し、多目的教室(図書室)において、学習(宿題や自学を含む)や遊びやボールゲーム等を中心とする支援を行い、児童の健全な育成を図っています。保護者が病気やその他の理由がある場合は「申立書・理由書」が必要となります。

1 「延長指導」指導時間 (月曜日～金曜日 祝日は除きます)

(1) 放課後 14時～18時(帰りの会終了後)

(2) 長期休業中 8時30分～18時

※ 運動会、PTA総会等により学校が振替休日の場合及び、8月13日～15日(盆休み) 12月29～1月3日(年末年始休業)は、延長指導はありません。

2 提出書類

(1) 嘉麻市立熊ヶ畑小学校居残指導委託申請書(県児童台帳)

(2) 就労証明書(両親ともに必要)

※ ご不明な点がございましたら、熊ヶ畑小学校へお尋ねください。